



MaaS 車両でオンライン健康相談 横河原サロンでいきいきマース

7月12日㊤に、横河原サロンで出張健康教室「いきいきマース」を実施しました。市と愛媛大学、地域住民が協力し、血圧、内臓脂肪、認知機能を測定したほか、希望者はヘルスケア MaaS 車両で市内の医師とオンライン健康相談をしました。相談後は「お医者さんが食生活や熱中症予防についてとても優しく教えてくれました。何かあれば先生の病院を受診してみようと思います」と話していました。

測って、知って、もっと伸ばそう あなたの体力、どれくらい？

7月8日㊤に、川上小学校体育館で、14日㊤に、南吉井小学校体育館で新体力テストを実施しました。中学1年生の井出佳多さんは「学校の体力測定ではいい結果が出せなかったの、リベンジできて良かったです」、父の利洋さんは「このような機会がありませんので、自分の体力を知れて良かったです。来年はどれくらい記録が伸ばせるか挑戦してみたいです」と話していました。



小さな子どものためのおさんぽ会 とことこクラブで生き物探し

7月8日㊤に、ツインドーム重信でとことこクラブを開催しました。子どもたちは、虫博士の武智礼央さん（表紙写真左）のお話を聞きながら、バッタやトンボを触ったり、野生のキノコを見て驚いたり、五感を使って自然と触れ合っていました。また保護者も一緒になって虫取りを楽しみ、子ども心呼び覚ます時間となりました。次回は9月9日㊤に開催します。申込方法などは16ページをご確認ください。

Interview



ひでのり
 白石 英規 さん（作曲）
 左から
 土井 千里 さん（振付）
 ゆうすけ
 和田 裕介 さん（作詞・振付）

3人それぞれの得意分野を活かして作りました。サロンでは「これええなあ」「家ですからDVD貰えんかな」と好評です。介護業界は「暗い」「大変」と思われがちですが、体操を作ったりYouTubeで発信したりすることで、利用者も職員も自分らしく生きている素晴らしさを伝えていきたいです。



職員が作詞・作曲・振付を手掛け、日本一に輝きました 「ぐいんぐいん体操」地域のサロンや全国に広がる

北野田の社会福祉法人喜久寿の職員が作った体操が、地域の高齢者サロンや全国の介護施設などに広がっています。「ぐいんぐいん」と歌いながら身体を動かす体操で、（一社）日本音楽健康協会主催の音健アワード2025のWelfare部門で全国最優秀賞を受賞。作詞・振付を行った和田さんは「認知症予防に効果がある回想法を取り入れ、ストーリー性のある歌詞にしました。上手くできなくても音楽で楽しい気持ちになって、介護予防に前向きになってもらえたら」と話します。体操はYouTubeで公開中です。



木のぬくもりに触れて伝統技法を学ぶ 木育イベント「くむんだー」を開催

7月14日㊤に、川内公民館大ホールで環境教育の一環としてイベントが開催され、川内保育園の園児たちが参加しました。教育プログラムとしての実施は県内初の試みで、園児たちは「カン、カン」と木槌で楔を打ち込む釘を使わない木組の工法で、木製のジャングルジムを組み上げました。完成後は、ジャングルジムに登って元気いっぱい遊び、木材の魅力や日本の伝統技法を楽しく学んでいました。



雇用対策で地域の活力向上へ 愛媛労働局と協定を締結

7月9日(木)に、雇用対策協定を締結しました。この協定に基づき、企業の人材確保や若者の地元定着など、地域雇用課題の解決に連携して取り組みます。市長は「雇用対策を進め、市民が安心して働き、住み続けたいまちづくりに繋げていきたい」と話していました。10月25日(土)には、市初の合同企業説明会の開催を予定しており、市内の出展事業者を募集しています。詳しくは、18ページをご確認ください。



ラジオでまちの魅力を発信 南海放送（株）と協定を締結

7月9日(木)に、「FM 南海放送の地域情報等の発信に関する協定」を締結しました。この協定に基づき、地域の観光情報や魅力などをラジオで広く発信できるようになることが大いに期待されます。市長は「新たに FM 放送となり、防災面でも強化された南海放送様と連携して、観光、イベント、防災などの情報を市内外の皆さまに広くお伝えしていきます」と話していました。



心に響く音色を届けて 市民吹奏楽団サマーコンサート

6月20日(土)に、川内公民館大ホールで、市民吹奏楽団による演奏会が開催されました。当日は雨にもかかわらず、座席が足りなくなるほど多くの来場者が訪れ、多彩な楽器が織りなす美しい音色を楽しんでいました。トロンボーンの演奏と司会を担当した宮脇賀凡さん（右上写真中央）は、「来場者の皆さんの笑顔が見えたことで、良い演奏に繋がりました」と話していました。



愛媛大学と企業の連携が地域の力に 市地域協働事業の成果を報告

5月22日(金)に、愛媛大学地域協働センター中予東温で、市が補助金を交付した協働事業の成果報告会が開催され、大学教員が市産農産物を活用した商品開発など4つの事業について研究成果を発表しました。市長は、「市では、事業者の挑戦を後押しする支援を行っています。補助金を活用した取組が、大きな実を結ぶことを期待しています」と話していました。



市民の声をまちづくりに繋げる 町東区でタウンミーティングを開催

7月9日(木)に、町東部公民館で行政区別タウンミーティングを開催しました。地域での開催は令和元年以来で、身近な課題について活発な意見交換が行われました。

市長は「皆さまからお伺いしたご意見を参考に、市政運営に取り組んで参ります」と話し、町東の皆さまと一緒に地域の未来を考える貴重な機会となりました。



半世紀にわたり受け継がれる地域の宝 上林で伝統の里神楽を奉納

7月12日(日)に、上林城山天満神社で里神楽が奉納されました。里神楽は一時途絶えていましたが、昭和51年に復活し、今年で50年目を迎えます。地域の人たちは、練習の成果を発揮し、華やかな動きを披露していました。その後、神社に設置された土俵で、子どもたちが力いっぱい相撲を取り、境内では餅まきが行われるなど、地域で受け継がれてきた伝統行事を楽しんでいました。

